特集5 膵癌の緩和ケア

もり　まさのり
森 雅紀
聖隷三方原病院 緩和支持治療科 部長

要旨

緩和ケアは，苦痛の緩和と患者・家族の生活の質（QOL）の向上を目指す多職種アプローチである．膵癌は進行が速く，身体・精神症状が多様であるため，早期から抗がん薬治療と併用して緩和ケアを行うことが重要である．
本稿では，緩和ケアの概念と早期導入の有効性を概説するとともに，膵癌において頻発する疼痛やしびれ，呼吸器症状，消化器症状への対応を整理する．また，膵癌患者におけるコミュニケーションの留意点やアドバンス・ケア・プランニング（ACP）の重要性についても概説する．

キーワード

膵癌，緩和ケア，早期，症状緩和，アドバンス・ケア・プランニング（ACP）